

櫛形中学校区小中学校教育目標 ～義務教育9年間で目指す人物像～

『櫛形から、世界に羽ばたき未来を拓くあやめっ子』

キーワード かかわり・対話・学び合い

学校教育目標：ゆたかな心もち たくましく生きる

めざす子ども像

- ・自ら学び、学び合える子ども (知)
- ・自分も相手も大切にできる子ども (徳)
- ・めあてにねばり強くとりくむ子ども (体)
- ・地域を大切にする子ども (郷土愛)



めざす学校像

◇明るく活力のある学校

- ・明るく落ち着いた学校
- ・学び合い高め合う学校
- ・安心・安全な学校
- ・地域に開かれ、文化のよりどころとなる学校

めざす教師像

◇温かく子どもと学ぶ教職員

- ・認め合い励まし合い、協働する教職員
- ・よく気づき、率先垂範する教職員
- ・専門性を身に付け、子どもと学ぶ教職員
- ・温かく、誰からも信頼される教職員
- ・子どもや保護者、地域を大切にする教職員

令和8年度 具体的な取り組み



「楽しい学校」の創造

学ぶ楽しさ・高め合う楽しさ

- ◇基礎基本となる知識や技能の習得と、それらを活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力、主体的に学習に取り組む態度の育成

仲間と協力する楽しさ

- ◇「相手を大切に思う心」をもつ子どもの育成と、生徒指導の充実
- ◇「学び合い」を取入れた授業改善の更なる推進
- ◇特別支援教育体制の整備と推進

やり遂げる楽しさ

- ◇基本的な生活習慣の確立、自己管理能力の育成
- ◇体育の授業・体育的行事等の充実を通じた、体力の向上

確かな学力の育成と向上

豊かな心を育む教育と生徒指導の充実

健康教育・安全教育の充実と体力の向上

チーム学校・チーム担任制の推進

特別支援教育体制の整備とその推進

小中一貫教育の推進

今日的な教育課題への対応

地域を活かした教育活動の充実

環境美化

山梨県教育振興基本計画

山梨県学校教育指導指針

第2次南アルプス市教育大綱

地域に根ざした教育 『積み重ね つみ重ねても またつみかさね』の精神